

世界第 3 位の生産量を誇るヘーゼルナッツ

2019年のアゼルバイジャンのヘーゼルナッツの生産量は、トルコ、イタリアに次いで、世界第 3 位でした。アゼルバイジャンは、毎年ヘーゼルナッツの生産量では世界最上位 5 カ国の中に名前を連ねる、有数のヘーゼルナッツ生産国です。本トピックでは、アゼルバイジャンにおけるヘーゼルナッツの生産や輸出についてご紹介します。

出典:

国際ナッツ・ドライフルーツ評議会 <https://www.nutfruit.org/industry>
アゼルバイジャンヘーゼルナッツ輸出業者コンソーシアム <https://ahec.az/>

1. アゼルバイジャンのヘーゼルナッツ生産量

2019/20 年のアゼルバイジャンのヘーゼルナッツ生産量は、トルコ、イタリアに次いで世界 3 位でした。過去 5 年の年平均生産量でも、アゼルバイジャンはトルコ、イタリアに次いで 3 位につけています。

近年の世界のヘーゼルナッツ生産量における最上位 5 カ国の常連には、アゼルバイジャンの他に、トルコ、イタリア、ジョージア、アメリカが名を連ねています。これら 5 カ国内、トルコが生産量が常に突出しており、例えば 2019/20 年のトルコが生産量は世界の 75% を占めています。第 2 位のイタリアの生産量は 7%、第 3 位のアゼルバイジャンの生産量は 3% です。

アゼルバイジャンのヘーゼルナッツの主要生産地は、北部のロシア国境付近のガフ(Qakh)、ザガタラ(Zagatala)、バラカン(Balakan)など、コーカサス山脈の麓にあります。

2. アゼルバイジャンによるヘーゼルナッツの輸出

ヘーゼルナッツの輸出量の国際比較においても、トップ 3 は生産量と同様で、アゼルバイジャンは世界第 3 位です(2018 年)。アゼルバイジャンからは、殻付き、殻無し、スライス等、様々な形態のヘーゼルナッツが輸出されています。アゼルバイジャンのヘーゼルナッツの主な輸出先は、ロシア、イタリア、ドイツです。

2020 年にヘーゼルナッツがアゼルバイジャンの全体の輸出額に占める割合は 0.85%、非石油輸出品に占める割合は 6.28% でした。

(以上)